

2010年5月17日

2010年3月期 通期決算説明会 Q&A

テレビ東京 広報・IR部

Q 経営統合において、利益に寄与するのはどの部分か。

A テレビ東京とBSJの番組制作において、効率のよい体制を構築し、利益率を上げていく。TXBBはネットモバイルに注力し、放送と連携させることで、利益率を上げていく。シナジーを高めることで利益を上げ、コンテンツ制作力に跳ね返らせるという好循環をつくるのが統合の狙いのひとつだ。

Q 2010年度スポット売上見通しについて。東京地区でのシェアを上げる計画か。

A 見通しの数値は積み上げて作ったものをお示ししており、シェアを想定した形では作っていない。もちろんシェアを上げることを目指していく。

Q 2010年度の制作費について。サッカーワールドカップの制作費を差し引くと減少する計画のようだが、制作費を下げてタイムの減少率を前年比マイナス1.1%にとどめることができるのか。

A 経営統合最初の番組編成となる10月、あるいは4月にどのような勝負をしかけるかが今後にかかっていく。あらゆる努力をして、ここに制作費をかけられるようにしていく。広告主がタイムからスポットにシフトしている状況に歯止めをかけるのは、いかに独自の番組をつくるかということ。工夫していく。

Q 日経グループ全体では、制作会社として日経映像があると思うが、連結子会社化しないのか。

A 具体的な検討はしていないが、日経グループ全体で制作会社をどう考えるかは長年のテーマである。

(注)BSJ：BSジャパン、TXBB：テレビ東京ブロードバンド

以上